



★ 基本目標 1

「安全・安心な暮らし」を守る

めざす姿

暮らしの安全・安心が確保され、
災害や感染症など危険な状況が発生したときも
命や暮らしを守る機能が整ったまち

施策分野

防災

生活安全

保健・医療

施策

01



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



災害に対する強靱な地域づくり

気候変動による災害の頻発・激甚化や南海トラフ地震など大規模な災害が想定される中、災害リスクを最大限取り除き、人々が安心して住み続けられるまちづくりを進めていく必要があります。

高い防災機能を備えた強靱な都市を構築するため、ハード・ソフト両面から地域防災力の強化を図るとともに、女性や高齢者、障害者をはじめ、誰もが安全で安心して避難できる環境づくりと被災者支援に取り組みます。

ハード・ソフト両面からの 災害対策の推進

- 流域のあらゆる関係者が協働で取り組む流域治水の充実・推進
- 国・県・市で連携した治水対策における施設整備の推進
- 自助・共助・公助意識の醸成
- 地域の防災人材の育成と自主防災活動の活性化
- 災害発生後の様々なフェーズにおける多様な主体との連携
- 防災 DX 推進による迅速な被災状況把握と情報発信

安全・安心に避難できる 環境づくり

- 協働や自主運営による避難所の確保と安定的運営の推進
- 避難行動要支援者が確実に避難できる取組の推進
- 避難所の設備や備蓄品の充実
- 避難行動につながる防災啓発活動の推進

施策

02



日常の暮らしを守る安全対策の推進

電話・SNS を利用した新たな詐欺事件や高齢者の交通事故など、社会環境の変化に伴って発生する事件や事故が地域社会にも広がっており、日常の暮らしを脅かす危険や不安などへの対策が求められています。

日頃からの地域のつながりを大切に、セーフコミュニティ活動などを通じて協働の仕組みを強化しながら、防犯や暴力追放、交通安全対策など、地域の暮らしの様々な分野における安全・安心のまちづくりを進めます。

生活安全対策の充実

- セーフコミュニティ活動による安全・安心のまちづくり
- 消費生活の教育・啓発、情報発信、相談体制の充実
- 犯罪被害者等の相談体制の充実

防犯対策・暴力追放の推進

- 市民や事業者、地域との協働による防犯活動の推進
- 特殊詐欺など新たな犯罪被害防止対策の推進
- 地域が一丸となった暴力追放運動と暴力団排除活動の展開

交通安全対策の推進

- 子どもや高齢者の交通事故防止の推進
- 交通安全団体等との連携による交通安全意識の向上
- 交通事故防止のための環境整備

各論

施策

03



いのちと健康を守る 保健医療の体制づくり

新型コロナウイルス感染症は、地域の保健医療体制に危機的な状況をもたらしました。今後も、新たな感染症や進行する高齢化、人口減少などに対応できる保健医療体制の維持が求められています。

市民のいのちと健康を守るため、医療機関等と連携した地域医療や救急医療体制の確保を図るとともに、保健所機能や健康危機管理体制などの保健衛生体制の充実に向けた取組を進めます。

地域医療体制の維持

- 医療機関等と連携した地域医療・救急医療体制の維持
- 広域小児救急医療体制の継続的・安定的な運営
- ICT を活用した医療効率化の支援
- 在宅医療・介護連携の推進

保健衛生体制の充実

- 健康づくり・健康危機管理の拠点としての保健所機能の充実・強化
- 感染症や食中毒、自然災害発生時の健康危機管理体制の強化
- 動物愛護センターを核とした動物愛護・適正飼育の推進